

令和 2 年度決算に係る

定期監査
資料
決算審査

令和 3 年 8 月

観光交流局 観光戦略課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	2
4	役付職員の調べ	2
5	主な事業に関する調べ	3
6	決算資料（総括表）	7
7	事業別実施状況調べ	8
8	予備費の充用調べ	10
9	繰越関係調べ	10
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱額調べ	10
11	現金の取扱状況	10
12	財産に関する調べ	10
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
13	財産の貸付及び使用許可調べ	12
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
14	借受不動産明細調べ	13
15	職員駐車場の管理状況調べ	13
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	13
17	備品の処分状況調べ	13
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	13
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
19	貸付金等状況調べ	13
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	13

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>サイクリングルートマップ（西部地区）作成業務委託契約について、遑って契約していたとともに、予定価格を決定していなかった。</p>	<p>マップの改訂作業を進める中で、予定価格調書の作成を含む契約事務を失念していたこと並びに副査及び上司による進行管理が十分に行われていなかったものであり、契約事務が適切になされるよう職員体制・事務配分を行った。</p> <p>再発防止のため、今回の指摘内容を所属内に周知するとともに、今後同様な事例が起こらないよう、契約事務処理要領についての所属内研修を行った。</p>
<p>鳥取県外国人観光客倍増促進補助金について、実績報告書の受理が遅延しているものがあつた。</p>	<p>補助事業者に対して実績報告書の提出を督促したが、補助事業者の業務繁忙により実績報告書の提出が遅延したものである。</p> <p>再発防止のため、補助事業者に対して、補助金交付要綱に基づき事業完了後20日以内に実績報告書を提出するなど、適切な事務手続きを行うよう改めて指導を行った。</p> <p>また、今回の指摘内容を所属内に周知するとともに今年度に補助金交付決定を行っているものについて、実績報告書の提出が遅延しているものがないか改めて確認を行った。</p>

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
<p>該当なし</p>	

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	3.4.1 現在	2.4.1 現在	3.4.1 現在	2.4.1 現在	3.4.1 現在	2.4.1 現在	3.4.1 現在	2.4.1 現在	
定員	24	21	0	0	0	0	24	21	
現員	(4) 23	(4) 20	(1) 1	(1) 1	0	0	(5) 24	(5) 21	鳥取県観光連盟2名、山陰インバウンド機構2名、関西広域連合1名
過不足(△)	△1	△1	1	1	0	0	0	0	
臨時的 任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度 任用職員	3	3	0	0	0	0	3	3	事務3名

4 役付職員の調べ

(令和3年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
局長	鈴木俊一	1	4	
副局長兼 観光戦略課長	濱本 修	1	4	
観光誘客ディレクター	(兼) 木村みゆき	0	4	国際観光誘客課
課長補佐	藤本夏子	0	4	出納員
課長補佐	山下直人	2	4	
課長補佐	小椋大史	0	4	
課長補佐	井嶋泰雄	4	4	
課長補佐	福田昌弘	1	4	
課長補佐	伊藤康司	0	1	
課長補佐	池本 拓	3	4	
参事(山陰インバウンド機構)	森本誠人	2	4	国際観光推進課・観光戦略課(課長補佐)から継続 (通算:14年4月)
参事(鳥取県観光連盟)	入江康夫	1	4	
課長補佐(山陰インバウンド機構)	安達直樹	0	4	
課長補佐(鳥取県観光連盟)	塚本成史	0	4	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財 源 内 訳			
		国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源
サイクリストの聖地鳥取県整備事業(サイクルツーリズム推進事業)	19,070		7,000		12,070
将来ビジョン	1ひらく(1)国内外の旅行者が増加するとともに、多様な分野の海外交流が発展				
令和新時代創生戦略	1豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる 鳥取+ism (1)観光・交流 ①豊かな観光資源を活かした戦略的観光立県				
政策項目	IV 暮らし新時代 ⑧ジオ・星・食・自然・温泉や歴史・文化・マンガを活かし外国人宿泊客25万人へ				
(概 要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア)目的					
県内外のサイクリストに安心快適にサイクリングを楽しんでもらえるよう、サイクリスト支援体制の整備を進めるとともに、受入環境を充実させて、サイクルツーリズムの全県展開を図る。					
(イ)事業の実施状況					
(1)サイクリングルートの設定・整備					
・日野川周回サイクリングルート(約19km)及びだいせん山の手サイクリングルート(約9km)を設定・整備するとともに、ジャパンエコトラック「鳥取」に編入し、公式ルートマップの全国モンベルストア(133店舗)への配架、ジャパンエコトラック推進協議会ホームページへの掲載を行った。					
(2)サイクリスト支援体制、受入環境の整備					
・サイクルカフェ協力店舗数が、令和2年度当初の55件から26件増加(47%増)の81件となった。					
・SANKO夢みなどタワー内に、更衣室、コインロッカー、自転車整備スペース等を整備し、コグステーションSANKO夢みなどタワーとして令和2年12月12日から運用を開始した。					
(3)県内サイクルツーリズム情報発信					
・「鳥取うみなみロード」について、サイクリング専門誌「サイクルスポーツ」(2021年2月号/20万部)及び同WEBサイトに記事掲載した。WEBサイト記事は、関西圏在住者による閲覧が多くあり、全体PV数が1万を超え、サイクルスポーツWEBサイトで月間ベスト15に入る記事となった。					
・(公社)鳥取県観光連盟WEBサイト内に、「とっとり自転車旅」ページを作成し、県内サイクルツーリズムの観光客向けWEB情報発信を開始した。					
・日本海新聞令和3年3月22日に、「鳥取うみなみロード」完成1周年記念特集記事を掲載し、県民に対し、サイクルツーリズム推進の気運醸成を図った。					
・中国地方知事会サイクリング部会において中国地方広域デジタルスタンプラリーを実施した。					
(4)ナショナルサイクルルート指定を目指した取組に着手					
・「鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議」(座長：平井知事)を令和3年2月22日に立ち上げ、県内サイクルツーリズム関係者と、ナショナルサイクルルート指定を目指すことを確認した。					
イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点					
・サイクリング分野における鳥取県の全国的な認知度向上を図るため、インターネット(WEBサイト)を活用した情報発信に取り組んだ。					
・「鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議」が立ち上がり、官民関係者が情報共有、意見交換等を行いながら、県内サイクルツーリズムを推進し、県内ナショナルサイクルルート指定を目指す体制が動き出した。					
ウ 成果及び効果					
サイクリングガイド養成(県西部7商工会)、eバイクレンタサイクルを活用した周遊促進(三朝温泉観光協会)、eバイクサイクリングガイドツアー(若桜町観光協会)等、民間レベルでのサイクルツーリズムの活用が進んだ。また、米子市観光センターのレンタサイクルが、大手旅行会社の2021年上期商品のパンフレットにオプション(無料・特典)として掲載されるなど、具体的な旅行商品化の動きも見られるようになった。					
エ 課題					
・新型コロナウイルス感染症の国内拡大を受けて令和2年度の開催を断念した鳥取うみなみロードを活用したサイクリングイベントについて、密を回避できるイベント形式(ロゲイニング等)を取り入れ、令和3年度内の開催を目指す。					
・安全・快適な自転車走行環境等、ナショナルサイクルルート指定を目指す上で必要となる事項について、国・市町村等の関係機関と連携し、早急に内容を整理する。また、コグステーション、サイクリストに優しい宿の全県展開を図り、ダイジョウブシステムについて地域間で生じている偏りの解消を目指す。					

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
「蟹取県へウェルカニ」誘客促進事業	32,423				32,423
将来ビジョン	関連なし				
令和新時代創生戦略	関連なし				
政策項目	関連なし				
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア)目的					
「鳥取県＝カニ(蟹取県へウェルカニ)」を情報発信の切り口とした誘客キャンペーンを展開し、首都圏をはじめ大都市圏のメディアやWEB、主要SNSでの露出を図ることで本県への旅行需要を創出し、秋冬期の観光誘客につなげる。					
(イ) 事業の実施状況					
○蟹取県ウェルカニキャンペーン					
県内対象施設への宿泊者を対象に、毎月抽選で100名(総勢700名)に「鳥取のカニ」をプレゼントするキャンペーンを実施。令和2年度は「コロナや災害に負けずにみんな蟹バレ！」をキャッチコピーとし、お笑いタレント「ガンバレルーヤ」を蟹取県PR大使「蟹バレルーヤ」として起用。蟹バレルーヤが本県のカニ料理に挑戦する動画をSNSでシェアするとカニが当たる「蟹取県クッキングチャレンジ」や、来県者の県内周遊を促すSNS施策「ウェルカニフォトチャレンジ」を併せて実施した。					
期間	令和2年7月13日～令和3年2月28日(例年より約1か月半前倒して開始)				
対象施設数	県内154施設(キャンペーン対象施設として登録希望した県内宿泊施設)				
応募総数	23215通(男性11,029通、女性12,078通、不明108通)				
エリア別割合	北海道・東北118人(0.5%)、関東1,765人(7.6%)、中部・北陸1,032人(4.4%)、近畿7,990人(34.4%)、中国四国11,783人(50.8%)、九州・沖縄525人(2.3%)他海外・不明2人(0.01%)				
○メディア向け発表会等					
12月16日に都内(都道府県会館)において、ガンバレルーヤによる「豊漁感謝祭～蟹取県のカニ食べてみんな蟹バレ！～メディア発表会」を実施し、「蟹取県ウェルカニキャンペーン」や「ウェブカニキャンペーン」等、鳥取県のカニ消費拡大をPRした。 ※メディア出席者数:29媒体45名、メディア掲載数:273媒体、広告換算額:1億5,476万円					
イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点					
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による影響を受ける県内宿泊施設の利用促進のため、キャンペーン開始を例年より1か月半前倒して、7月13日から実施。本県をはじめ中国エリアを中心にキャンペーン周知を行い県内宿泊施設の利用促進を図った。 ・全国における蟹取県の認知度向上のため、SNSを活用した蟹取県PR動画拡散施策「蟹取県クッキングチャレンジ」(Twitter)や広告(Twitter、Instagram)で情報発信に取り組んだ。 ・ウェルカニキャンペーンと連動した、県産カニが当たるカニの通販キャンペーン「蟹取県ウェブカニキャンペーン(販路拡大・輸出促進課主催)」を実施し、観光需要低下で落ち込む県産カニの消費拡大を蟹取県として共同でPRした。 					
ウ 成果及び効果					
<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊キャンペーンへの応募数は23215件で昨年比132%に増加した。 ・SNS施策「蟹取県クッキングチャレンジ」は28,676件、「フォトチャレンジ」は301件の応募があり、「鳥取県＝カニ(蟹取県)」の認知度向上、キャンペーン参加につながった。 					
エ 課題					
現在の新型コロナウイルス感染症の影響下において、本県への旅行需要の回復及びさらなる需要創出のためには、課題性のある新たな企画を実施することで蟹取県の認知度及び本県への旅行意欲の向上を図るとともに、発言するエリアを見極めながら継続的に情報発信をしていく必要がある。					

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
観光誘客V字回復事業	188,302	188,302			
段階的な観光需要回復事業	144,977	144,854			123
観光需要回復促進事業	15,377	13,664			1,713
新型コロナ対策お楽しみ券応援事業	0				
将来ビジョン	関連なし				
令和新時代創生戦略	関連なし				
政策項目	関連なし				
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
新型コロナウイルス感染症により観光面でも大きな影響を受けており、県内の観光産業は非常に厳しい状況になっている。こうした中、全国の感染状況も勘案しながら、県内の観光需要を喚起するための取組を段階的に実施し、観光の需要回復に向けて取り組んでいく。					
(イ) 事業の実施状況					
県内の観光需要を回復させるため、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みながら県内から近隣県へと誘客エリアを段階的に広げながら以下の取組を実施した。					
○「#WeLove鳥取キャンペーンPart2」(令和2年6月6日～7月12日)					
県民が県内の宿泊施設や観光施設、体験型観光メニューを利用される場合の経費を一部支援することで県内観光地の魅力の再発見と観光需要の回復を図った。					
ア 補助率:1/2(上限額:3,000円/1人/1回あたり)					
イ 参加施設 237施設(宿泊施設167、観光施設24、体験型46)					
ウ 延べ利用者数 81,185人					
○OTA(インターネットで取引を行う旅行会社)を活用した宿泊クーポンの発行(令和2年7月13日～8月6日)					
次のエリアを対象にOTA(楽天、じゃらん)による宿泊クーポンを発行し、県内宿泊の利用促進を図った。					
ア クーポン配付エリア(15府県)					
関西2府4県(大阪・京都・兵庫・滋賀・奈良・和歌山)、中国5県、四国4県					
イ クーポン配布枚数:4,958枚(5千円・1,958枚、1万円・2,000枚、2万円・1,000枚)					
○夏旅とっとりドライブキャンペーン(令和2年7月23日～9月18日)					
マイカー又はレンタカー利用で県内の対象宿泊施設にお泊りの方限定でガソリン給油2,000円クーポンと指定観光施設の無料券を提供し、県内観光周遊の促進を図った。					
対象宿泊施設:42施設 配布済枚数:5,984組/6,500組(92%)					
○秋旅とっとりドライブキャンペーン(令和2年9月19日～11月8日)					
対象宿泊施設:60施設 配布済枚数:5,640組/7,000組(80%)					
○「#WeLove鳥取キャンペーンPart3」(令和2年12月7日～令和3年1月11日)					
ア 補助率(上限額:3,000円/1人/1回あたり)					
・宿泊施設 5分の1					
(12/28～1/11までの補助率、限度額を引き上げ(補助率1/2、限度額5,000円))					
・観光施設 2分の1					
イ 参加施設 254施設(宿泊施設165、日帰り温泉34、観光施設14、体験型41)					
ウ 延べ利用者数 117,535人					
○「#WeLove山陰キャンペーン」(令和3年3月1日～8月31日) ※現在実施中					
○新型コロナ対策お楽しみ券応援事業					
県内の旅館・ホテル、旅行会社、観光施設など新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けた事業者が取り組む独自に発行するお楽しみ券(プレミアム付き前売り券)のプレミアム相当分(20%)の経費を支援した。					

補助率:10/10 補助額上限:1施設当たり500千円

補助事業期間(お楽しみ券の販売期間):令和3年2月10日~令和3年3月31日まで

(お楽しみ券の利用期間:令和3年2月10日~(最長)令和4年3月31日)

参加事業者数:85事業者

そのほか、中国・四国エリアを中心に地元新聞への広告掲載、旅行会社と連携した中四国エリアプロモーション等を実施し、近隣県からの誘客を図った。

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

・特になし

ウ 成果及び効果

全国の新型コロナウイルス感染症の感染状況も勘案しながら、県民向け誘客施策、近隣県向け誘客施策など観光需要を喚起するための取組を段階的に実施し、観光需要の落ち込みを比較的最小限に抑えこむことができた。

エ 課題

新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて機動的な観光需要喚起対策に引き続き取り組んでいくとともに、GoToトラベルキャンペーン等終了後に見込まれる観光需要の落ち込みへの対策を実施することなどにより、県内観光の需要回復を図っていく必要がある。

6 決算資料

一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算現額			計	収入済額	不納欠損額	収入未済額	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額					
	行政財産使用料	6,140,000	△ 6,140,000	0	587,683		0		
	商工手数料	193,000		193,000	209,000		0		
	総務費国庫補助金	2,900,000		2,900,000	21,983,776		0		
歳	商工費国庫補助金	26,790,000	692,164,000	718,954,000	371,517,637		0		
	商工費寄附金	500,000		500,000	2,000,000		0		
	企業自立サポート事業貸付金元利収入	7,573,000		7,573,000	4,799,000		0		
入	雑収入			0	5,400,560		0		
	総務債	26,000,000	32,000,000	58,000,000	47,000,000		0		
	商工債	9,000,000		9,000,000	7,000,000		0		
	合計	79,096,000	718,024,000	797,120,000	460,497,656		0		

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算現額			計	支出額の内訳		翌年度繰越額	差引残額(不用額)	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額		支出済額(決算額)	本庁			
	一般管理費	30,094,490			27,259,490	27,259,490		2,835,000	A-B-C	所管換配当
計	画面調査費	156,934,000	32,130,000	189,064,000	175,806,350	141,719,550	34,086,800	13,257,650		
歳	交通対策費	106,792,000	△ 5,000,000	101,792,000	71,627,900	71,627,900		30,164,100		
	金融対策費	7,573,000		7,573,000	4,799,000	4,799,000		2,774,000		
	観光費	659,382,000	611,744,000	1,271,126,000	827,867,599	727,453,300	100,414,299	180,650,601		
出	道路橋りょう維持費	24,342,000		24,342,000	7,309,500		7,309,500	17,032,500		所管換配当
	合計	985,117,490	638,874,000	1,623,991,490	1,114,669,839	972,859,240	141,810,599	246,713,851		

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	修正予算額	繰越費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(一般管理費)										
一般管理費	30,094,490	0	0	0	30,094,490	27,259,490	0	2,835,000	90.58	県内観光需要回復のため「We Love鳥取キャンペーン」を実施し、観光施設等の入館料等に対し補助金を交付
目計	30,094,490	0	0	0	30,094,490	27,259,490	0	2,835,000	90.58	
(計画調査費)										
SANKO夢みなどタワー管理委託費	156,033,000	0	0	0	156,033,000	147,599,400	0	8,433,600	94.6	鳥取県立夢みなどタワー管理運営業務の指定管理者である一般財団法人鳥取県観光事業団への委託及び老朽化した設備の更新、修繕等
旧みなとまち商店街(SANKO夢みなどタワー)サイクリスト利便施設維持管理費	901,000	△ 316,000	0	0	585,000	372,550	0	212,450	63.7	夢みなどタワー内にサイクリストの利便性向上のため自転車修理スペース、更衣室等を設置 [不用額の理由]施設光熱水費等が想定を下回ったため。
SANKO夢みなどタワー改修事業	0	32,446,000	0	0	32,446,000	27,834,400	0	4,611,600	85.8	夢みなどタワーの老朽化した設備の更新、修繕等
目計	156,934,000	32,130,000	0	0	189,064,000	175,806,350	0	13,257,650	93.0	
(交通対策費)										
国内航空便誘客促進事業	42,000,000	0	0	0	42,000,000	29,514,753	0	12,485,247	70.3	県内空港発着の航空路線の維持拡充や新規国内路線の誘致に向け、旅行会社や航空会社等と連携した取組を実施 [不用額の理由]新型コロナウイルス感染症の拡大により旅行控えが発生したことにより、キャンペーン等の利用実績が伸びなかったため。
国内航空便利用促進事業	64,792,000	△ 5,000,000	0	0	59,792,000	42,113,147	0	17,678,853	70.4	県内空港発着の航空路線の維持拡充と利便性向上のため、両空港の利用懇話会とともに首都圏PR活動や旅行商品造成支援を実施 [不用額の理由]新型コロナウイルス感染症の拡大による旅行自粛や航空便の減便に伴い、エアサポート事業の利用者数が見込みを下回ったため。
目計	106,792,000	△ 5,000,000	0	0	101,792,000	71,627,900	0	30,164,100	70.4	
(金融対策費)										
観光開発促進資金融資制度	7,573,000	0	0	0	7,573,000	4,799,000	0	2,774,000	63.4	観光・レクリエーション等の用に供する施設整備を行う中小企業に対し、その必要な資金の一部を融資(継続貸付分の預託) [不用額の理由]当初予算額はR2年8月末の状況で算出した預託額であり、R3年3月末の貸付事業者の返済状況により預託額が変更となったため。
目計	7,573,000	0	0	0	7,573,000	4,799,000	0	2,774,000	63.4	
(観光費)										
観光振興費	41,260,000	0	0	0	41,260,000	30,797,134	0	10,462,866	74.6	旅行業法に基づく登録事務の実施。その他観光施策の推進 [不用額の理由]標準事務費の執行が例年を下回ったため。
一般社団法人山陰インバウンド機構運営事業	100,000,000	0	0	0	100,000,000	100,000,000	0	0	100.0	山陰両県を対象地域とした「山陰インバウンド機構」の運営経費を負担し、外国人観光客の誘客のための環境整備
「誰もが楽しめる観光地・鳥取県」創造事業	3,880,000	0	0	0	3,880,000	3,880,000	0	0	100.0	魅力的なバリアフリー観光ルートを実現させ、バリアフリーツアーに関する情報を発信
コンベンション誘致促進事業	49,650,000	△ 28,420,000	0	0	21,230,000	20,780,000	0	450,000	97.9	(公財)とっとりコンベンションビューロー管理経費、全国大会等の開催助成
鳥取県観光連盟運営費	95,242,000	0	0	0	95,242,000	95,242,000	0	0	100.0	(公社)鳥取県観光連盟の運営費負担金
世界に誇れる「星取県」づくり推進事業	15,500,000	0	0	0	15,500,000	13,097,269	0	2,402,731	84.5	国内外における星取県の認知度及びブランドイメージ向上のため、メディア等とのタイアップによる発信等の実施
(主)「星取県へウェルカム」誘客促進事業	32,427,000	0	0	0	32,427,000	32,423,508	0	3,492	100.0	「6主な事業に関する調べ」に記載
「ぐるっと山陰」誘客促進事業	39,500,000	0	0	0	39,500,000	8,800,000	0	30,700,000	22.3	山陰を周遊する旅行商品の造成支援やバス代支援及び観光周遊バスポート作成支援 [不用額の理由]新型コロナ交付金を財源とした「段階的な観光需要回復事業」及び「観光需要回復促進事業」でバス旅行商品造成支援を行ったため本事業に執行残が生じたもの。
観光情報提供事業	41,982,000	0	0	0	41,982,000	31,249,726	0	10,732,274	74.4	マスコミへの情報提供、取材受入れ [不用額の理由]新型コロナウイルス感染症の影響により、県外をまたぐ移動自粛となり、県内取材を伴う雑誌等による情報発信ができなくなったため。
温泉地等魅力向上事業	14,810,000	△ 10,500,000	0	0	4,310,000	3,534,500	0	775,500	82.0	温泉地の魅力を向上させるための取組に対する支援
旅情あふれる「鳥鉄の旅」創造事業	14,067,000	0	0	0	14,067,000	11,662,678	0	2,404,322	82.9	県内の鉄道に関する観光素材の魅力向上やツアー造成等の取組を支援

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
サイクリストの聖地鳥 取県整備事業(サイク ルツーリズム推進事 業)	35,236,000	△ 9,300,000	0	0	25,936,000	19,069,963	6,300,800	565,237	73.5	「6主な事業に関する調べ」に記載
外国人観光客受入環 境整備事業	25,450,000	△ 1,600,000	0	0	23,850,000	15,048,585	0	8,801,415	63.1	県内観光施設等における外国人観光客の利 便性向上、受入整備に関する取組支援 【不用額の理由】新型コロナウイルス感染症 の影響により、観光需要が大きく減少したこ とから、鳥取県外国人観光客倍増促進補助金 の申請が想定より少なかったため。
観光周遊促進支援事 業	21,385,000	△ 19,930,000	0	0	1,455,000	165,290		1,289,710	11.4	浦富海岸と鳥取砂丘を巡る周遊型観光バス 等運行経費等に対する支援 【不用額の理由】新型コロナウイルス感染症 の影響により、観光需要が大きく減少したこ とから、観光周遊タクシー、周遊バス、クルーズ 客船の運行が見込みから減少したため。
とっとりスタイルエコ ツーリズム普及推進事 業	16,239,000	0	0	0	16,239,000	8,865,994	0	7,373,006	54.6	地域資源の観光メニュー化や規模拡大を行 う団体の取組を支援 【不用額の理由】新型コロナウイルスの拡大 により県外での教育旅行誘致プロモーション ができなかったこと(3月に開催することも模 索したが、結局開催できず)、観光客が減少 する中で新たな観光メニュー造成という機運 が最後まで回復することがなかったため。
広域観光連携推進事 業	8,915,000	0	0	0	8,915,000	7,970,470	0	944,530	89.4	県内外の関係団体と連携した共同プロモ ーションを実施
スキー場等における オールシーズンリゾート 促進事業	4,400,000	0	0	0	4,400,000	2,551,654	0	1,848,346	58.0	スキー場の雪に依存しない新たな観光造成 を支援 【不用額の理由】新型コロナの感染状況によ り事業実績が最後まで実施できなかったた め。
(主) 観光誘客V字回復事業	0	100,000,000	0	95,000,000	195,000,000	188,301,421	0	6,698,579	96.6	「6主な事業に関する調べ」に記載
(主) 段階的な観光需要回復 事業	0	250,000,000	0	△ 95,000,000	155,000,000	144,976,598	2,000,000	8,023,402	93.5	「6主な事業に関する調べ」に記載
(主) 観光需要回復促進事 業	0	136,000,000	0	0	136,000,000	15,376,390	50,000,000	70,623,610	11.3	「6主な事業に関する調べ」に記載 【不用額の理由】11月に実施予定だった観光 需要回復事業が新型コロナウイルス感染症 の感染拡大に伴い、中止となったため。
(主) 新型コロナ対策お楽し み券応援事業	0	200,000,000	0	0	200,000,000	0	200,000,000	0	0.0	「6主な事業に関する調べ」に記載
地方機関事業	99,439,000	△ 4,506,000	0	0	94,933,000	74,074,419	4,307,000	16,551,581	78.0	
目計	659,382,000	611,744,000	0	0	1,271,126,000	827,867,599	262,607,800	180,650,601	65.1	
(道路横断線維持費)										
道路維持修繕費	24,342,000	0	0	0	24,342,000	7,309,500	0	17,032,500	30.03	とっとり横断サイクリングルート「鳥取うみな みロード」路面標示、注意喚起看板等の設置 【不用額の理由】鳥取うみなみロード、鳥取岡 山接続ルート(仮称)上にある河川区域及び 鳥取市道において、河川管理者及び道路管 理者の同意が得られなかったため、整備がで きず不執行となった。
目計	24,342,000	0	0	0	24,342,000	7,309,500	0	17,032,500	30.03	
合計	985,117,490	638,874,000	0	0	1,623,991,490	1,114,669,839	262,607,800	246,713,851	68.6	

8 予備費の充用調べ 該当なし

9 繰越関係調べ
 (1) 継続費逐次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			繰越理由
				既収入特定財源	未収入特定財源		
					国庫支出金	起債	
	サイクリストの聖地鳥取県整備事業	25,936,000	6,300,800		1,000,000	5,300,800	路面標示設置及び道路の補修について、関係機関との調整に時間を要し、年度内完成が困難となったため。
観光費	段階的な観光需要回復事業	250,000,000	2,000,000			2,000,000	民間団体等が実施するイベントへの年度内交付が困難となったため。
	観光需要回復促進事業	136,000,000	50,000,000	21,000,000		29,000,000	新型コロナウイルス感染症の状況に応じた機動的な対策を講じるため。
	新型コロナウイルス対策お楽しみ券応援事業	200,000,000	200,000,000	200,000,000			事業期間が十分に確保できず、年度内完了が困難となったため。
	弓ヶ浜サイクリングコース観光振興事業	8,932,000	4,307,000			4,307,000	路面舗装について、1月の大雪の影響により工事が中断し、年度内の完成が困難となったため。
	合計	620,888,000	282,607,800	221,000,000	1,000,000	40,607,800	

(3) 事故繰越調べ 該当なし

10 収入証紙取扱調べ
 (有) 無

11 現金の取扱状況
 (1) 現金取扱状況 該当なし

(2) つり銭の状況 該当なし

12 財産に関する調べ

(1) 公有財産
 ア 土地

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等(内訳)	所在地	前年度末			本年度異動状況			本年度末			備考
			面積(m ²)	価額(円)	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	面積(m ²)	価額(円)		
											増減別	
			11,928.33	272,992,560	増加				11,928.33	272,992,560		
			11,928.33	272,992,560	減少				11,928.33	272,992,560		
			11,928.33	272,992,560					11,928.33	272,992,560		
			合計									

イ 建物

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等(内訳)	所在地	前年度末			本年度異動状況			本年度末			備考
			面積(m ²)	価額(円)	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	面積(m ²)	価額(円)		
											増減別	
			8,456.77	4,423,286,300	増加				8,456.77	4,423,286,300		
			8,456.77	4,423,286,300	減少				8,456.77	4,423,286,300		
			8,456.77	4,423,286,300					8,456.77	4,423,286,300		
			合計									

- ウ 山林 該当なし
- エ 不動産売却等 該当なし
- オ 財産の交換 該当なし
- カ 動産(船舶、浮標、浮橋、浮ドック、航空機) 該当なし
- キ 物権 該当なし
- ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等) 該当なし
- ケ 有価証券 該当なし
- コ 出資による権利

(令和3年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出損金	500,000 円			500,000 円	(一財)鳥取県観光事業団	
出損金	500,000,000			500,000,000 (公財)とっとりコンベンションビューロー		
合計	500,500,000	0	0	500,500,000		

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

(有) 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和3年3月31日現在)

区分	前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数	備考
		購入枚数	使用枚数及び金額		
	枚	枚	枚	枚	
県内使用	64	0	25,730 円	56	
県外使用	56	60	42,620 円	57	有効期限切れ 42枚
合計	120	60	68,350 円	113	

(3) 基金 該当なし

(4) 債権

(令和3年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中		本年度末		備考
	金額 円	件数	増減 金額 円	件数	金額 円	件数	
行政財産使用料(夢みなどタワー)	4,500	3	1,500 円	1	3,000 円	2	西日本電信 話網(H30.4.1~ R5.3.31)*電 気通信設備設 置
合計	4,500	3	1,500 円	1	3,000 円	2	

13 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物
ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用許可)料(円)		備考
							単価	本年度の貸付(使用許可)料	
行政財産	事務室設置	境港市竹内団地 255-3	517.96㎡	R2.3.25	H30.4.1	R2.4.1 ~R3.3.31	月額-年額	146,973	境港市竹内団地255-3 株式会社さかいみなの貿易セ ンター
	駐車場	境港市竹内団地 252-1	112.5㎡	R2.3.25	H29.10.6	R2.4.1 ~R3.3.31	月額-年額	108,000	鳥取市相生町4丁目411 一般財団法人鳥取県観光事 業団
	観光看板設置	境港市竹内団地 252-1	2.558㎡	R2.3.17	H21.3.27	R2.4.1 ~R7.3.31	月額-年額	0	境港市上道町3000 境港市
計								254,973	
合計								254,973	

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用許可)料(円)		備考
							単価	本年度の貸付(使用許可)料	
行政財産	ビューカメラ設置	境港市竹内団地 255-3	1.309㎡	R2.1.23	H22.12.20	R2.4.1 ~R3.3.31	月額-年額	19,920	米子市河崎610番地 株式会社中海テレビ放送
	施工管理用カメラ設置	境港市竹内団地 255-3	8.91㎡	R2.3.25	H31.2.4	R2.4.1 ~R3.3.31	月額-年額	89,640	境港市昭和町9 中国地方整備局 境港湾・空 港整備事務所
	施工管理用カメラ設置	境港市竹内団地 255-3	11.935㎡	R2.3.25	H31.4.16	R2.4.1 ~R3.3.31	月額-年額	119,520	鳥取市寺町100番地 日本放送協会 鳥取放送局
	会議室	境港市竹内団地 255-3	18.62㎡	R2.6.25	R2.6.25	R2.6.26 ~R3.3.31	月額-年額	72,279	鳥取市若葉台南7-5-1 公益財団法人鳥取県産業振 興機構
計								301,359	
合計								301,359	

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの) 該当なし

- 14 借受不動産明細調べ 該当なし
- 15 職員駐車場の管理状況調べ 該当なし
- 16 寄附物件の受納状況調べ 該当なし
- 17 備品の処分状況調べ 該当なし

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 亡失、損傷の報告状況

有・**無**

(2) 物品確認の実施状況

有・**無**

19 貸付金等状況調べ

(1) 総括表

(単位:円)

貸付金の名称	貸付先	貸付額		本年度(元金のみ)			本年度末現在 貸付残高 (A+B)-(C+D+E)	備考
		前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	償還額 (C)	不納欠損額 (D)	償還免除額 (E)		
観光開発促進資金	山陰合同銀行	0	4,799,000	4,799,000	0	0	0	
合計		0	4,799,000	4,799,000	0	0	0	

(2) 償還状況

(観光開発促進基金)

(単位:円)

区分	貸付額		本年度			本年度末			備考
	前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (C-D-E)	償還期 未到来分 (A+B)-(C+F)	
元金	0	4,799,000							
			4,799,000	4,799,000	0	0	0	0	0
			4,799,000	4,799,000	0	0	0	0	
利子									
合計			4,799,000	4,799,000	0	0	0	0	

○意見、要望等 該当なし